

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月8日

上場会社名 株式会社 中山製鋼所 上場取引所 東証、大証 各1部
 コード番号 5408 URL <http://www.nakayama-steel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 博務
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松岡 雅啓 TEL (06) 6555 - 3035

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	154,229	4.3	2,733	50.2	1,838	59.6	625	—
19年3月期第3四半期	147,824	2.7	5,487	58.5	4,551	62.1	1,571	81.5
19年3月期	197,153		6,346		5,079		1,282	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	4	79	—	—
19年3月期第3四半期	12	13	—	—
19年3月期	9	89	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	250,320	84,249	26.5	508	83
19年3月期第3四半期	229,180	84,870	29.6	523	79
19年3月期	226,486	86,134	30.3	525	83

2. 20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	208,000	5.5	3,800	40.1	2,300	54.7	700	—	5 37

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(参考)20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	145,000	11.0	1,400	26.4	0	—	1,300	—	9 91

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成19年11月8日に公表しました業績予想は、本資料において見直しております。

なお、業績予想の内容などにつきましては、本日開示しました「平成20年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)の業績は、売上高は 1,542 億 2 千 9 百万円、営業利益 27 億 3 千 3 百万円、経常利益 18 億 3 千 8 百万円、四半期純利益 6 億 2 千 5 百万円となりました。

売上高につきましては、前年同期と比べますと鋼材販売数量は若干減少しましたが、販売価格が上昇（＋9％）しましたので、64 億 5 百万円の増加（＋4.3％）になりました。損益面では鉄スクラップをはじめとする原材料等の価格上昇が販売価格を上回る状況で推移したため、営業利益は前年同期比で 27 億 5 千 3 百万円の減益（－50.2％）、経常利益は 27 億 1 千 3 百万円の減益（－59.6％）となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は、2,503 億 2 千万円、純資産は 842 億 4 千 9 百万円となりました。総資産は前連結会計年度末に比べ 238 億 3 千 4 百万円増加しております。その主な要因は中期計画設備等により固定資産が 142 億 5 千 4 百万円増加、仕入価格の上昇等によりたな卸資産が 61 億 5 千 3 百万円増加したことによります。

また、中期設備投資に伴い、未払金及び有利子負債が増加しましたことなどにより、負債合計は前連結会計年度末に比べて 257 億 1 千 9 百万円増加しました。

純資産は利益剰余金や有価証券評価差額金の減少で前連結会計年度末に比べ 18 億 8 千 5 百万円減少し、自己資本比率は 26.5％と 3.8％低下しました。

3．連結業績予想に関する定性的情報

本日開示の「平成 20 年 3 月期の業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通りであります。

4．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

固定資産の減価償却の方法、引当金、法人税等の計上基準につきましては、一部簡便な方法によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

会計方針の変更の内容

（減価償却資産の減価償却の方法）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号））に伴い、当期から、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについて、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。当該変更が営業利益、経常利益、税金等調整

前四半期純利益及び四半期純損失に与える影響は、いずれも軽微であります。

（役員退職慰労引当金）

一部の連結子会社は、従来、取締役、監査役に対する退職慰労金を支出時の費用として計上しておりましたが、当期より、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 平成 19 年 4 月 13 日監査・保証実務委員会報告第 42 号）を適用し、当四半期連結会計期間末の要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。

この変更に伴い、過年度対応額 86 百万円は特別損失に、当四半期連結会計期間発生額 18 百万円は販売費及び一般管理費に計上しております。

この結果、従来と比べ営業利益及び経常利益はそれぞれ 18 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は 104 百万円減少しております。

追加情報の内容

（減価償却資産の減価償却の方法）

当期から平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。

この結果、従来の方法に比べ、営業利益は 643 百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は 650 百万円それぞれ減少しております。

5.（要約）四半期連結財務諸表

（1）（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前年同四半期末 （平成19年3月期 第3四半期末）	当四半期末 （平成20年3月期 第3四半期末）	増減		（参考） 前期末 （平成19年3月期末）
	金額	金額	金額	増減率	金額
（資産の部）					
流動資産	86,646	87,200	554	0.6%	77,643
現金及び預金	8,688	4,870	3,818	43.9%	4,316
受取手形及び売掛金	46,820	45,238	1,581	3.4%	42,954
たな卸資産	28,992	34,972	5,980	20.6%	28,819
その他	2,144	2,118	25	1.2%	1,552
固定資産	142,533	163,097	20,563	14.4%	148,843
有形固定資産	130,736	149,498	18,761	14.4%	134,163
無形固定資産	697	587	110	15.8%	661
投資その他の資産	11,099	13,011	1,912	17.2%	14,018
繰延資産	-	22	22	-	-
資産合計	229,180	250,320	21,140	9.2%	226,486
（負債の部）					
流動負債	68,303	81,186	12,882	18.9%	67,531
支払手形及び買掛金	27,217	31,573	4,356	16.0%	25,761
短期借入金	31,512	29,874	1,637	5.2%	29,830
1年以内償還の社債	40	40	—	0.0%	40
未払金	5,239	16,379	11,140	212.6%	6,752
その他	4,294	3,318	976	22.7%	5,145
固定負債	76,005	84,885	8,879	11.7%	72,821
社債	60	20	40	66.7%	60
長期借入金	44,393	53,739	9,345	21.1%	41,008
その他	31,551	31,126	425	1.3%	31,752
負債合計	144,309	166,071	21,762	15.1%	140,352
（純資産の部）					
株主資本	49,755	48,249	1,505	3.0%	49,733
資本金	15,538	15,538	—	-	15,538
資本剰余金	10,182	10,323	141	1.4%	10,323
利益剰余金	24,322	22,561	1,761	7.2%	24,037
自己株式	288	173	114	39.7%	166
評価・換算差額等	18,111	18,124	13	0.1%	18,868
その他有価証券評価差額金	2,356	2,309	46	2.0%	3,117
土地再評価差額金	15,755	15,815	60	0.4%	15,751
少数株主持分	17,004	17,874	870	5.1%	17,532
純資産合計	84,870	84,249	621	0.7%	86,134
負債純資産合計	229,180	250,320	21,140	9.2%	226,486

（2）（要約）四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	前年同四半期 （平成19年3月期） 第3四半期	当四半期 （平成20年3月期） 第3四半期	増減		（参考） 前期 （平成19年3月期）
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	147,824	154,229	6,405	4.3%	197,153
売上原価	134,304	143,750	9,446	7.0%	180,455
売上総利益	13,519	10,478	3,040	22.5%	16,697
販売費及び一般管理費	8,032	7,745	286	3.6%	10,351
営業利益	5,487	2,733	2,753	50.2%	6,346
営業外収益	652	661	9	1.4%	819
営業外費用	1,588	1,556	31	2.0%	2,086
経常利益	4,551	1,838	2,713	59.6%	5,079
特別利益	84	0	84	99.6%	420
特別損失	546	1,342	796	145.5%	715
税金等調整前四半期 （当期）純利益	4,089	495	3,593	87.9%	4,783
税金費用	1,736	684	1,051	60.6%	2,323
少数株主利益	781	436	344	44.1%	1,177
四半期（当期）純利益又は 四半期純損失（ ）	1,571	625	2,197	—	1,282

（３）（要約）四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	15,538	10,182	23,802	278	49,245
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			1,022		1,022
役員賞与の支給			50		50
四半期純利益			1,571		1,571
自己株式の取得				9	9
土地再評価差額金の取崩			19		19
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)					
第3四半期中の変動額合計			519	9	510
平成18年12月31日残高	15,538	10,182	24,322	288	49,755

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,840	15,775	17,615	14,878	81,739
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当					1,022
役員賞与の支給					50
四半期純利益					1,571
自己株式の取得					9
土地再評価差額金の取崩					19
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)	515	19	495	2,125	2,621
第3四半期中の変動額合計	515	19	495	2,125	3,131
平成18年12月31日残高	2,356	15,755	18,111	17,004	84,870

当四半期（自平成19年4月1日至平成19年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	15,538	10,323	24,037	166	49,733
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			777		777
四半期純損失			625		625
自己株式の取得				7	7
土地再評価差額金の取崩			73		73
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)					
第3四半期中の変動額合計			1,476	7	1,483
平成19年12月31日残高	15,538	10,323	22,561	173	48,249

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	3,117	15,751	18,868	17,532	86,134
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当					777
四半期純損失					625
自己株式の取得					7
土地再評価差額金の取崩					73
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)	808	64	743	342	401
第3四半期中の変動額合計	808	64	743	342	1,885
平成19年12月31日残高	2,309	15,815	18,124	17,874	84,249

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	15,538	10,182	23,802	278	49,245
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			1,022		1,022
役員賞与			50		50
当期純利益			1,282		1,282
自己株式の処分		141		127	268
自己株式の取得				14	14
土地再評価差額金の取崩			24		24
その他			0		0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計		141	234	112	488
平成19年3月31日残高	15,538	10,323	24,037	166	49,733

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,840	15,775	17,615	14,878	81,739
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					1,022
役員賞与					50
当期純利益					1,282
自己株式の処分					268
自己株式の取得					14
土地再評価差額金の取崩					24
その他					0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	1,276	24	1,252	2,653	3,906
連結会計年度中の変動額合計	1,276	24	1,252	2,653	4,394
平成19年3月31日残高	3,117	15,751	18,868	17,532	86,134

（４）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	鉄鋼事業	エンジニアリング事業	不動産事業	化学事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	135,009	1,535	507	10,771	147,824	-	147,824
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	148	226	433	70	879	(879)	-
計	135,157	1,762	940	10,842	148,703	(879)	147,824
営業費用	130,526	1,816	629	10,239	143,212	(875)	142,336
営業利益（は営業損失）	4,630	53	311	602	5,490	(3)	5,487

当四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

（単位：百万円）

	鉄鋼事業	エンジニアリング事業	不動産事業	化学事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	140,038	2,167	527	11,496	154,229	-	154,229
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	226	232	439	66	964	(964)	-
計	140,265	2,399	967	11,562	155,194	(964)	154,229
営業費用	138,395	2,419	617	10,934	152,368	(871)	151,496
営業利益（は営業損失）	1,869	20	349	628	2,826	(93)	2,733

前連結会計年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	鉄鋼事業	エンジニアリング事業	不動産事業	化学事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	179,089	2,801	695	14,567	197,153	-	197,153
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	446	388	586	91	1,513	(1,513)	-
計	179,536	3,189	1,282	14,658	198,667	(1,513)	197,153
営業費用	174,562	3,071	852	13,794	192,281	(1,474)	190,806
営業利益	4,973	118	430	864	6,386	(39)	6,346

（注）1. 製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性、損益集計区分及び関連資産等に照らし、事業区分を行っております。

2. 各事業区分に属する主要な製品の名称等

事業区分	主要製品等
鉄鋼事業	鋼板、熱延鋼帯、厚板、中板、縞板、鍍金鋼帯
	鋼材、鋼線材、バーインコイル、棒鋼、軽量C形鋼
	その他 線材二次製品、高力ボルト、鋼片、コークス、副産物など
エンジニアリング事業	建設 建築総合工事
	海洋 鋼製魚礁、増殖礁
	鑄造・機械 ロール、バルブ、産業機械
不動産事業	不動産の賃貸、売買
化学事業	化学工業薬品